



岡崎市現職研修委員会算数・数学部

部長 太田 恭子

熱く語れ！ 岡崎の算数・数学教師



昨年度末、岡崎の算数・数学部では 10 名の先生方が定年退職を迎えられました。38 年間に岡崎の子供たちのために、算数・数学教師として全うされたことに深く敬意を表します。

思えば、自身が新任教師だった 30 数年前は、本市に毎年 100 名を超える者が採用される時代でした。しかもそのほとんどが新卒でした。やがて育児休暇制度ができ、条件が整ってきて女性もずっと続けられるようになり、本当にありがたく感じていたものです。

その大量採用時代の教師が、毎年、教育界から去っていきます。それを補うかのように 10 名を超える新任教師が入ってきます。

こうした現状で、自身が、今成すべきことは何だろうか、この 2 年間、自問自答してきました。

そこで辿り着いたのが、岡崎の算数・数学教育を「後世に伝え残すこと」と、「全国に発信すること」です。

さて、180 名を超える大きな組織「読書会」については、50 年以上前から算数・数学教師の自主研修の場として脈々と受け継がれ、柴田録治先生には、手弁当でご指導いただいていたことは周知のとおりです。若手教師も小学校教師もだれもが参加できるようにという願いを込めて、昨年度から、素朴な疑問でも自由に意見交換できる場を設けました。先輩教師が厳しく、深く、指導することもあるでしょう。しかし、経験を積み、いずれみなほどよい年齢になって、知識も方法も自ずと身につけていきます。ですから、先輩教師に遠慮することはありません。疑問を投げ掛けてほしいと思っています。その疑問は、素朴な方がいいとも思っています。

また、授業力向上については、今年度も、連尺小学校から全国に発信します。2 月 13 日(金)に授業研究協議会を開催し、さらに進化した「岡崎・連尺モデル」を提案したいと考えています。

この授業研究協議会に参加して、他県の教師と意見を交わしながら、岡崎の算数・数学教育の素晴らしさを発信してほしいと思うのです。子供の姿で、熱く語り合ってもらいたいと思うのです。

ここで、小学校の算数教育には、数学免許の有無にかかわらず全教師が携わるということを、確認しておきます。

折しも、「初等教育資料 4 月号(文部科学省)」の特集は、「見通しを立てたり、振り返りたりする学習活動の重視」でした。「場面把握→課題設定→見通し→自力解決→集団解決→振り返り」という 1 単位 45 分の授業過程を大切にしている連尺モデルそのものです。今や、算数・数学だけでなく他教科に広がっています。私たちが、これまで地道に行ってきた日々の授業を大切にしているスタイルが、全国レベルで新しき事柄のように、特集が組まれているではありませんか。

後世後輩に残すことが全国発信につながり、岡崎の算数・数学教育の充実・発展につながると確信しています。

算数・数学の本質を見抜き、是非とも子供たちに数理発見の喜びを味わわせましょう。

授業で勝負する教師、授業で語り合える教師を目指しましょう。

★研究主題

☆基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、主体的に解決し活用していこうとする授業の工夫

- 算数的活動・数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるようにする。
- 子供の疑問や考えを生かして問題意識を高め、問題解決を図る過程を大切にする。
- 既習事項を生かし、見直しをもって追究し、新しい概念を導き出すようにする。
- 多面的なものの見方や論理的に考える力を養い、数学的な思考力を育てる。
- 振り返りを通して、学習内容の定着を図るとともに、進んで活用する態度を育てる。
- 正しい数字の書き方をもとにしたノート指導を工夫し、数学的な表現力を育てる。

★研究組織

平成26年度 現職研修委員会 算数・数学部組織							
部長		指導員		小学校世話係		中学校世話係	
太田 恭子	連尺小	佐橋 康仁	甲山中	高橋 尚弘	広幡小	石原 昌仁	六美中
入山 定之	豊富小	畔柳 英徳	葵 中	吉田 靖子	山中小	松金 正樹	甲山中
犬塚 尊夫	六ツ美中			高松 順子	六美西	橋本 祥太	矢作北中
				林 俊樹	大門小	太田 幹彦	南 中

研究組織												
委員会	小学校						中学校					
ホームページ (部報)	◎	高松 順子	六美西	校補	○	加藤 幸広	六美南	5	◎	太田 幹彦	南	3
		板倉 恵	根石	4		藤田 宏	恵田	3	○	栗山 茂三	竜海	2
		宗宮 吉政	美合	2		三井マユ美	羽根	1		神谷 孝志	東海	3
		都筑 郁代	岡崎	3		島 真梨子	竜谷	2		鈴木 崇之	矢作北	3
		長江 信子	生平	5		国分 貴寛	秦梨	6		田中 大貴	翔南	1
		柴田 麻有	常磐南	2		内田 麻菜	岩津	3				
		吉田 唯華	城南	2		広瀬 悠	形埜	5				
授業改善 (基礎学力)	◎	高橋 尚弘	広幡	4	○	稲垣 有希	男川	6	◎	松金 正樹	甲山	3
		金田 一良	緑丘	6		藤田 一暁	三島	5	○	鈴木恵里子	城北	3
		堀部 昭夫	愛宕	校務・3		堀木 優美	奥殿	4		秀野 亜友	葵	2
		加藤 真志	細川	5		太田 香代	大樹寺	2		島田 麻里	常磐	3
		小久保優樹	矢作北	6		佐野 正季	矢作南	1		小林 洋子	新香山	1
		川澄 義晴	六美中	特支		内田 慎也	六美北	5		稲垣 悦男	竜南	3
		佐藤 絢香	北野	3		藤村奈央子	豊富	1		林 正彦	額田	3
		中島 純一	下山	教務12								
アイデア	◎	林 俊樹	大門	6	○	関谷 美幸	矢作東	5	◎	橋本 祥太	矢作北	3

(研究収録)		西尾 修一	梅園	4		永井貴久子	竜美丘	2	○	高橋 幸太	北	1
		中村 早映	連尺	1		片岡 悠介	藤川	1		安西 政幸	河合	校務
		柴田 将貴	常磐東	3		鈴木富美子	矢作西	3		小田 慶明	六北	2
		畔柳 圭祐	常磐	3		喜多 芳恵	小豆坂	1				
		山口 文栄	夏山	1		関 ゆき子	宮崎	5				
研 修 (読書会)	◎	吉田 靖子	山中	校務	○	林 秀	上地	2	◎	石原 昌仁	六ツ美	1
		神谷 尚希	六名	6		岩野 慎也	井田	4	○	山本 梓	岩津	3
		奥井 利香	本宿	4		大島 朱理	福岡	1		北村 優也	美川	2
										岡田 淳也	福岡	2

☆平成26年度の研究組織です。◎○印の先生を中心に、チームになって子どもに還元される活動をしていきたいと考えています。

今年度も算数・数学部の活動にご理解・ご協力をお願いします。

(文責 南中 太田 幹彦)